



「わかる」「できる」「楽しい」学校をめざして

中学校区一貫教育校園



胸上小のQRコード

胸上小だより

第6号

学校目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」

令和6年7月1日

第1回人権週間の 取り組み

かんがえパワー

計画する力

進んでする力

おもいやりパワー

助け合う力

みんなのために行動する力

げんきパワー

挑戦する力

6月に人権週間に取り組みました。「人権」とは「人が人として、社会の中で、自由に考え、自由に行動し、幸せに、安全にらせる権利であり、誰もが生まれながらにもっている権利」と小学生向きに記述があります。それでも、文字で表すと難しいですね。その「人権」について考え、取り組みをした学年や委員会がありました。「自分から、考えて行動するぞう」です。紹介します。

6年生 人権のポスター作成

6年生が人権のポスターを作成しました。「人権」という言葉から「いじめを許さない」「誰にでも優しい社会を作ろう」「一人で悩まないで」「仲よく笑顔で」様々な思いが伝わってきました





運営委員会 ペア学年との遊び

運営委員会は、人権週間でペア学年との「遊び」に取り組みました。そして、昼休み、体育館に行って遊んでいる様子を見て、その取り組みについて感想も紹介していました。



- ・1年生はけんかもなく、ルールを守っていてとてもいい人権週間でした。
- ・6年生が1年生に優しく、けがをしないように扇風機にさくを付けて、危なくないようにしていたり、優しく投げたりボールを譲ったりしていました。



- ・4年生が言ったことをきちんと理解し、仲よく遊べていました。楽しい人権週間でした。
- ・3年生が楽しく遊べるように、そして、4年生も楽しく遊べるようによく工夫ができてとても楽しい人権週間でした。



- ドッジボールの準備など、仲よく楽しくできていて、仲が深まったと思いました。
- ・仲よくするというめあてでやりました。楽しかったです。もっと仲よくできるように仲を深めましょう。

放送委員会 人権に関する事

放送委員会は、朝の放送の時「人権」に関する事をそれぞれが考えて放送しました。クイズ「目が見えない人が持っている杖の名前は？答：白杖」「法律ではどこからがいじめ？答：相手が嫌と思ったらいじめ。自分でも気付かないうちにしているかもしれないので相手のことを考えて行動しましょう」の出題、「人がいじわるをする理由はなに？作：ドウニ・カンブシュネ」の本の紹介、「私と小鳥と鈴と 作：金子みすゞ」の詩の朗読、標語「あいさつが 元気いっぱい 下学年」「困ったら 助けてくれる 高学年」の作成等、一人一人が自分の思いを伝えました。